

2012年度協定校留学近況報告書

記入日	2012年 11月 8日
留学先大学	メンフィス大学
留学先での所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): , (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留学期間	2012年8月ー2013年1月
明治大学での所属	農学部食料環境政策学科__専攻 / __研究科__専攻
学年(出発時本学での学年)	学部4年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

今年が明治大学からメンフィス大学に行く第一号なので、完全に手さぐりだった。アメリカ史の本を読む、アメリカの映画を見る、現地の情報を旅行本やネット上で調べる、大学のホームページを読むことで情報を集めた。できる範囲でアメリカについて調べておいたのは良かった。就活と同時期に留学に向けた準備をしていたので、忙しかったことを理由に、自分のできる範囲を低く設定していたようにも思う。もっと貪欲にアメリカの情報を集めてもよかったと思う。

持ち物での準備不足として、スーツ(フォーマルなイベント用)と水着(海はないがスポーツジムにプールがある)をもってれば良かった。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: J1	申請先: 米国大使館(東京)
ビザ取得所要日数: 4週間 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: I-901(\$180) 面接(\$100)

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか?

大学の英文成績証明書、銀行の英文残高証明書、I-901 支払いの証明レシート、DS-2019、海外旅行保険証書、パスポート

具体的な申し込み手順を教えてください。

- 1、米国大使館のインターネット上で、必要な料金の支払いと基本情報の入力を済ませる。
- 2、面接日を予約

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか?

留学の目的、何を勉強するのか(約1~2分)

ビザ取得に関して困った点・注意点

大学に留学申請する際に必要だった銀行残高証明書が、ビザ申請にも必要となるので、十分なお金を銀行口座に貯めておくこと。

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など)

クレジットカードが2枚あると便利。学生カードは利用上限10万円などの制限があるので。カード発行までに数週間かかる。現金をトラベラーズチェックで持ってきたが、メンフィスの多くの店では直接使うことができない。違う手段でお金を持つてくることをお勧め。日本円をUSDに換金できる場所が空港のみ(車で30分程度)なので、空港到着のタイミングで換金すると二度手間にならない。

服や日用品は全て現地で揃えられる。特にこだわりがあるもの以外は、日本からお金を払って郵送する等は必要ないかもしれない。徒歩15分程の距離に十分な大きさのショッピングモールがある。携帯電話については、現地のスタッフまたは学生が購入と初期設定を手伝ってくれる。

Ⅲ. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空公司	大韓航空、デルタ航空				
航空券手配方法	東京、メンフィス間は飛行機の本数が少なく、直行便が存在しない。渡航時間が長いうえに他の都市と比べて航空券代も高いという印象を持った。10社程比較した上で一番安いHSAで東京、NY間を購入(約16万円)し、NY、メンフィス間は以前から貯めていたデルタ空港のスカイマイル特典航空券を取得した。 ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	メンフィス国際空港 (Memphis International Airport)	現地到着時刻	16:00		
キャンパスへの移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	30分				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等

事前に到着時刻を伝えておけば、大学の方が迎えに来てくれるので安心してキャンパスまで行ける。

大学到着日	8月21日17時頃
-------	-----------

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方: 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()	
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他()	
ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他()	
住居を探した方法	<input type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()	
住居の申込み手順	協定校留学許可後、メンフィス大学から与えられるインターネット上の個人ページで、手順にしたがい必要書類と希望を提出する。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?

前もって寮を手配できるので、住居の心配はない。

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	8月24日
参加必須ですか?	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は?	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容と様子は?	留学生活を送る上での注意、履修登録について、メンフィスについて、他の留学生との自己紹介、キャンパス案内等、
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	8月27日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

特に必要なし。

2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

到着後すぐに結核診断を受ける。費用は\$40。診断自体は数時間で済むが、結果が出るまでに1週間程かかる。結果が出るまで科目履修登録ができないので、予定していた科目を取れない等のトラブルが起こり得る。実際に履修登録の段階で、希望していた講義の内いくつか既に満員になっていた。留学生担当の現地スタッフの方が、担当教授の許可をとってくれたので、最終的に満員だったクラスに入れてもらえることができたが、複数ある時間帯の内、開始時間の一番早い授業になるなど不便さも感じている。朝早く起きるのは大変だが、授業が早い時間に終るので、午後を有効に使えるとポジティブに考えるようにしている。

3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

First Southというローカル銀行で口座を作った。学生証、パスポートが必要。その日のうちに開設できる。料金は無料。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

現地でプリペイド携帯を\$20で購入。プランは1カ月\$25でテキスト制限なし、通話150分までできる。携帯会社はat&t。電波など使用するにあたって全く問題ない。契約更新のために毎月電話しないといけないのが少し面倒。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(月 日頃)

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(8月27日頃)

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることは

あった なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

満員のクラスに入れてもらった。

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

2. 履修単位数

一学期の登録単位数・科目数を教えてください。

4科目11単位

多すぎた ちょうど良い 少なすぎた

留学先大学の学生は週平均何科目とるのが一般的ですか？ 4科目/週(12時間)ぐらい

3. 授業内容

現在までに受講している授業はどのように授業が進められていますか？(予復習、テスト準備など、アドバイスもご記入下さい。)(下記授業の履修時期:8年27月から12年5月)

No.	コース名/教授名	時間数/週	留学先での単位数
1	Into African American Study	3	3

アメリカの黒人の歴史について奴隷貿易から現在に至るまでのアメリカ史を扱う。クラスは20人程度。生徒のほとんどがアフリカンアメリカン。2週間に一度レポートを提出する。また、中間レポートとして別に3-4Pのレポートを書く。毎週1章ずつ(15~20P)のペースで教科書を読み進めていく。MidtermとFinaltermの他に2回 reading exam という読書に基づくテストがあるので、教科書とは別に授業の内容に沿った小説を reading exam に向けて読まなければいけない。読書は計画的に。

2	Tennessee History	3	3
<p>テネシー州について、入植者が入りこんできた18世紀後半からの歴史を主に扱うマニアックな講義。クラスは30人程度。Midterm とFinal term の他に、reading exam が2回ある。Midterm とFinalterm では講義で話された内容について問われる。また2回の reading exam ではそれぞれ教科書についての内容が問われる。試験では基本的な歴史の流れに加えてマニアックな固有名詞が問われる。形式は記述と穴埋め問題が組み合わされている。</p>			
3	Intermediate Chinese	3	3
<p>中国語の中級クラス。中国人の教授が英語で中国語を教える。20人程のクラスで生徒に積極的に発言させる形式をとっている。midterm では筆記の他に口頭試験がある。内容は講義で扱った文法、語彙を使った対話をペアで作成して実演することと、その内容を問う筆記試験である。finalterm では通常の筆記試験に加えて、教授との口頭による面接試験がある。</p>			
4	Jazz Dance	3	2
<p>25人程のクラスで、講義は柔軟から始まり、基礎的なジャズダンスの技術や用語を学ぶ。試験は実技と語彙についてそれぞれテストを行う。また、与えられたリストの中からバレエ等の講演を2つ以上見に行くことが求められる。また、そのうちの1つについて、評論レポートを書く。(2ページ)</p>			

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。							
	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00	講義(Afri-Am e)	講義(TH)	講義(Afri-A me)	講義(TH)	講義(Afri-A me)		
9:00		講義(TH)		講義(TH)			
10:00	講義(中国語)		講義(中国語)		講義(中国語)		教会
11:00							教会
12:00		食事会		日本語チューター	食事会		教会
13:00							食事会
14:00		講義(Jazz)		講義(Jazz)			
15:00		講義(Jazz)		講義(Jazz)			
16:00				meeting(HSA)			
17:00							
18:00							
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							

Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

メンフィス大学は、メンフィスの人口割合と同様に、アフリカ系アメリカ人の割合がとて多くアジア系の割合が極端に少ないという環境を持っている。南部アメリカのアクセントやアフリカ系アメリカ人のスラング等、日常生活において聞き取りに苦労しているが、またそれも面白い。多くの学部や授業の中から自分の興味関心のある科目を履修できるのが魅力的。毎日、長時間教科書を読みレポートに取り組む生活習慣を身につけるのに始めは苦労したが、現地の勉強熱心な学生と一緒に課題に取り組むことで、少しずつ良い影響を受けているように思う。忙しい平日の後の週末に、精一杯息抜きをする。フットボールやバスケットボール、サッカー等の大学スポーツの観戦や映画鑑賞会、食事会などを開いて現地人や他の留学生と交流し、学生生活を楽しむことにしている。大学に付属しているレクリエーションセンターというスポーツジムを、学生は無料で使えるので、積極的に利用することでストレス解消や健康維持に役立っている。大学の施設で一番気に入っている場所の一つ。その他図書館は十分な勉強スペースがありパソコンも自由につかえるので便利。大学の敷地内はセキュリティがしっかりしているので安心できるが、統計にもあるようにメンフィスの夜は危険らしいので、一人では出歩かないようにしている。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

とりえず知らない世界に飛び込んでみることも時には大切かもしれません。有名都市の大学に行きたい気持ちはとてもよく分かります。私の場合もそうでしたが、実際にメンフィスで数カ月生活してみて、これまでアメリカのことを全然知らなかったことに気付かされました。NYやカリフォルニアだけがアメリカではありません。